

## 学びに向かう力

教務主任 神谷 晃正

学年フロアでけん玉をする5年生がいました。そこに6年生が一緒に加わってけん玉をしました。通りすがりの7年生もけん玉を試してみました。教室にいた呼ばれコツを教えました。7年生のけん玉を借りて2年生がけん玉を始めました。その場所では年齢関係なく、みんなでけん玉をしていました。できる人もできない人もけん玉をしました。できなくてもあきらめずにけん玉をしていました。できるようになるまで頑張る人がいました。できない人を応援してサポートする人がいました。「できるようになりたい」「もっとやってみたい」という思いがその場所に集まって学びに向かう大きな力が生まれていたように感じます。そして、そこにはみんなの笑顔がありました。楽しみながらみんなで学び合う姿がありました。

子供は誰しも学びに向かおうとする力をもっています。しかし、できることが少なくなったり自分の中で可能性を見失ったりしたときには、学ぶことを止めてしまうこともあるかもしれません。そんなときに、周りに助けてくれる仲間や大人がいることで立ち直ることができることもあります。学ぼうとして失敗しても安心できる環境であれば、何度でもチャレンジできるのでしょう。もちろん、チャレンジしていくために本人の行動する力も必要ですが、その行動に至るまでの気持ちを支えることができ、なおかつ、子供を取り囲む人々が、新たなことを発見できる環境をつくる必要があります。そして、そんな環境をつくり出すためには、私達大人が様々なアイデアをもつ必要があります。



そう考えると、学びに向かう力の育成には子供を取り巻く環境が大きく影響を与えると考えられます。子供たちが「学びに向かう力」を培えるように、私達自身も常に学び、新たなことを取り入れて自分自身をブラッシュアップしていくための「学びに向かう力」を培っていく必要があります。そうすることで、大人も子供も自分の発想を豊かに生かして生活できる学校環境がつけられ、一人一人が自分らしく学びに向かって生活していけるのかもしれません。

### 10月の行事予定

3日 (木) 就学時健康診断	16日 (水) 中教研西部地区大会のため、午後放課 (7~9年)
4日 (金) 芋ほり、委員会教育相談 (~11日)	18日 (金) クラブ
5日 (土) 県中学駅伝	23日 (水) 学習発表会予行
6日 (日) 部活動停止 (~9日)	25日 (金) 誕生会食
8日 (火) 校外学習 (5年) 小矢部川学習発表会係会、中間考査 (7~9年)	26日 (土) 育成会学習発表会準備
9日 (水) 中間考査 (7~9年)	27日 (日) 学習発表会、パック給食
10日 (木) 集金振替日	28日 (月) 振替休業日
15日 (火) 学習発表会特別日課 (~25日) アルミ缶回収	29日 (火) 委員会





- ・第17回やまちゅう交流会 ダブルス・Cの部 3位
- ・第31回中学生清流展 清流賞・北日本新聞社賞 入選
- ・第19回南砺市バドミントン選手権大会 男子シングルス 2位
- ・第29回富山県小学生バドミントン選手権大会 3年男子 3位
- ・第20回南砺市小・中学生科学展覧会 優秀賞 (県へ出品)
- 優良賞
- 入選

## 子供たちの創造性の発揮を目指す「ミニ委員会」

4月より、毎週水曜日の掃除時間に、4～6年生は「ミニ委員会」と称した話し合い活動を行っています。月2回の委員会に加えて、企画の準備や日常活動の確認の場としての「ミニ委員会」を設けました。半年が経過しましたが、これによって子ども達は進んで活動に取り組み、より意欲的で円滑な委員会活動の展開につながり、定着してきたことを感じます。



先日は、後期委員会になって2回目の「ミニ委員会」があり、執行部を含めて6つの委員会に分かれ、当面の課題について話し合いました。学校生活の活性化につながるように、継続的に支援していきたいと考えています。1～3年生は、この時間帯に学級係活動を行っています。

～子供たちの活動の中から～

### 「げんきで なかよし いっしょうけんめい 1年生」

これは1年生の学級目標です。1学期の初めは新しい人間関係が始まったばかりで、子ども達同士が協力したりまとまって行動したりすることがまだまだ難しいようでしたが、少しずつ声をかけ合ったり協力し合ったりする姿が見られるようになって1学期を終えました。

2学期初めの学級活動で、係活動の新しい分担を決めました。一日一回仕事をしたら自分の顔の磁石を動かして、磁石が全員分動かされると学級目標が現れる掲示板を作りました。すると、「〇〇さん、今日係の仕事をしていたよね。磁石動かしていいんじゃない?」「●●さんが欠席だから、僕が代わりに仕事をしてあげよう。」と、磁石を動かしたい気持ちも手伝ってか、お互いが仕事を気にかけるようになりました。結果として、全員が仕事を忘れずに行えるようになってきたのです。係活動を通して、相手のことを気にかけてながら教室全体が温かい空気に包まれてまとまっていくのを感じます。

2学期、また大きく成長していく1年生が楽しみです。

